

## 卒業研究Ⅱ

科目ナンバリング THE-402  
必修 2単位

奥住 桂

### 1. 授業の概要(ねらい)

- (1) 理論: 言語教育分野の専門書をディスカッションしながら読み進め、理解を深めます。
- (2) 研究: 4年生は卒業研究としてゼミ論文に、3年生は来年度の卒業研究に向けて文献レビューを作成し、発表します。

### 2. 授業の到達目標

- 専門的な文献を正しく読み取る力と、自分の言葉でわかりやすく人に伝える表現力が身についている。
- 言語教育分野のアカデミックなルールを理解し、自分の関心に従って必要な文献を探し、内容を整理し、論理的に考え、まとめることができる。

### 3. 成績評価の方法および基準

- ・授業中のディスカッション等への参加・発表など 50%
- ・研究計画・ゼミ論文など 50%

### 4. 教科書・参考文献

#### 教科書

田地野彰(編) 『明日の授業に活かす「意味順」英語指導—理論的背景と授業実践』 ひつじ書房

松村昌紀(編) 『タスク・ベースの英語指導—TBLTの理解と実践』 大修館書店

#### 参考文献

加藤由崇・松村昌紀・Paul Wicking(編著) 『コミュニケーション・タスクのアイデアとマテリアル』 三修社

白畑知彦ら(著) 『英語教育用語辞典 第3版』 大修館書店

### 5. 準備学修の内容

- ・英語で論文等が読めるように、しっかり準備をしておいてください。
- ・「参考文献」の2冊は、授業の指定図書としてMELICに用意してあります。発表などの前に各自で借りて活用してください。

### 6. その他履修上の注意事項

### 7. 授業内容

- |        |   |
|--------|---|
| 【第1回】  | オリエンテーション                                   |
| 【第2回】  | 文献検討A①<br>『意味順』第6章「中学校における「意味順」指導と名詞句指導の実際」 |
| 【第3回】  | 文献検討B①<br>『TBLT』関連論文                        |
| 【第4回】  | 文献検討A②<br>『意味順』第7章「「意味順」で英語ざらいをなくしたい」       |
| 【第5回】  | 文献検討B②<br>『TBLT』関連論文                        |
| 【第6回】  | 文献検討A③<br>『意味順』第8章「「意味順」を活かした高校英語教育」        |
| 【第7回】  | 文献検討B③<br>『TBLT』関連論文                        |
| 【第8回】  | 文献検討A④<br>『意味順』第9章「和文英訳における「意味順」導入の有効性」     |
| 【第9回】  | 文献検討B④<br>『TBLT』関連論文                        |
| 【第10回】 | 文献検討A⑤<br>『意味順』第10章「「意味順」を用いた読解指導」          |
| 【第11回】 | 個人研究のプレゼンテーション①                             |
| 【第12回】 | 個人研究のプレゼンテーション②                             |
| 【第13回】 | 個人研究のプレゼンテーション③                             |
| 【第14回】 | 個人研究のプレゼンテーション④                             |
| 【第15回】 | まとめ   |